

2016-5-18

会員各位

平成28年度総会報告

深谷市手をつなぐ育成会
会長 梶山 實

新緑の候、会員の皆様にはお元気でお過ごしのこととご推察申し上げます。去る、5月18日に「深谷市手をつなぐ育成会」の定期総会が開催され、添付「総会資料」に記載されている内容でご承認いただきましたことをご報告いたします。さて、会報45号にも記載しました内容ですが、

深谷市手をつなぐ育成会はS44/12に設立され、創立46年目を迎えました。小生が深谷市に引越してきたのはS47/7月で、深谷市には障害者受け入れ施設が無く、妻沼の「草の実学園」まで通園バスで通っていた。当時の小学校には特別支援学級もなく、就学猶予の状況でした。

何とか深谷市に通所施設を作る運動を始めたのがS47/10深谷市心身障害児（者）育成協議会（現在の肢体不自由児父母の会と手をつなぐ育成会の会員）を立ち上げ、要望書を深谷市に提出した。S49/4深谷市立たんぼぼ育成園が開園し、学校より先生が派遣され、学校教育が始まり、S54/4全員学校就学となり育成園は閉鎖。

学校を卒業したが仕事が無く、稲荷町の民家を借り、通所作業を始めながら、深谷市立たんぼぼ育成園の空家に開所を要請してS57/4「深谷市立たんぼぼ作業所」が30名定員で発足した。その後、段階的に50名まで増員され、後に「埼玉のぞみの園」に運営委託された。H27/4市より「埼玉のぞみの園」に経営委託され、「深谷たんぼぼ」と施設名も変わりました。

深谷市手をつなぐ育成会は深谷市立たんぼぼ作業所と共に歩んで来た。これからが大変な時期になって来ました。それは親も子も高齢化する対応で避けて通れない出来事です。

今年2月に「成年後見・法人後見研修会」を深谷たんぼぼ保護者会と共催して行いました。約50名の方の出席を頂き感心の高さが伺えました。本会も深谷支所として機能できる様頑張りたいと思います。

今後、「深谷たんぼぼ」を支援しながら、地域で生活できるグループホームへの入所を指導し、親の老後対策、親亡き後の生活や成年後見制度の活用など進めて行きたいと思います。

また、若い障害児をお持ちの任意団体へ「施設見学など」を通じて交流を深めたいと思います。皆様からの質問及び相談について、連絡（048-572-2863 梶山）を下さい

追記

< 会費納入のお願い >

平成28年度の年会費のお支払いについて、

- ① 施設に入所・通所の方は施設長経由でお支払い下さい。
- ② 会報など「手配り配布」をされてる方は「配布時にお支払い」か
- ③ 以下の銀行口座にお支払い下さい。宜しくお願いします。

埼玉りそな銀行 深谷支店 店番 580 口座番号 0769431 口座名 深谷市手をつなぐ育成会 梶山 實
--

以上